

『住みごごち』の良さを求めるご縁のあったお客様に、暮らしに役立つ情報をお届けする手作り情報誌



【発行者】



木永家
株式会社 永井銘木店
住宅事業部

長岡市中沢町7-3
☎0258-32-3400

✉info@nagaimiboku.com

専務-ism

～お家のメンテナンス～



専務取締役
永井 浩美

いよいよ暑い夏に突入ですね。

毎日 汗びっしょりで、くさ～くなっている私です…。

春からリフォームのお仕事をたくさんいただきまして、バタバタしているのですが。。

リフォーム工事をしていると思う事が2つあるので、是非、参考にしてみてください。

①『順番と組み合わせが大切』

“家”はメンテナンスをしなければ長持ちしません。

そのメンテナンスも、組み合わせで行った方が良い工事や、優先的にした方が良い工事もあります。



計画的に順番を考えてリフォームされる事をオススメします。

例えば【外壁】

“家”の中で外壁は一番傷む場所なので優先順位は高い工事になります。塗装にしても貼替にしても足場が必要な工事になるので、足場がないと出来ない場所を一緒に工事をした方がお得になります。

②『お片付け・断捨離』

せっかくリフォームをするのですから、この機会に不要なモノを捨てたりリサイクルに出したりして、スッキリ収納で生活していただきたいな・・・と、いつも思っているのですが、ちゃんとご提案ができていいのか心配なんです。収納場所はいくらでも作れるのですが、使わないモノをしまい込むようでは勿体ないです。

ご提案させていただきます



例えば【収納】

坪15万円の土地に10万円かけて収納を作れば、使わないモノを片づけておくために25万円もかけている事になります。

まずは【お片付け・断捨離】のご提案ができればと思います。【家事塾】という講習を受講しています。皆様に喜んでもらえるご提案ができるように頑張りますので、これからも宜しくお願いします。

さっ、現場に行って来ます。あとは任せた、編集長！！

編集長と言っても
1人しかいないし...
毎回「専務ism」書いて
くださいわっ！

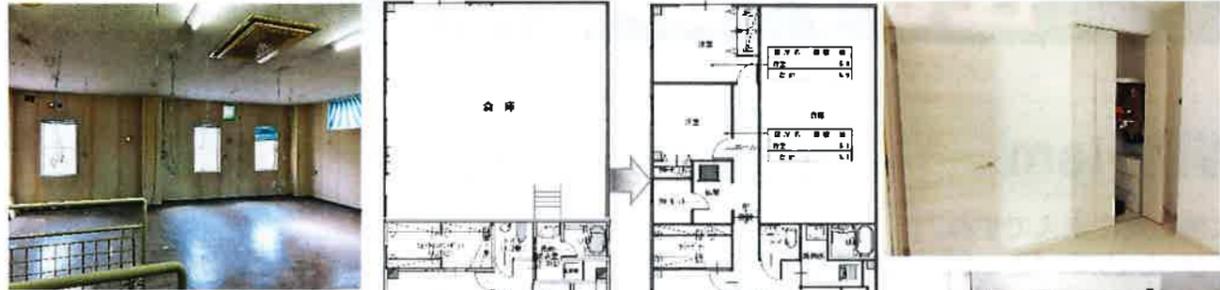




僕のカッコイイ部屋！ 私の可愛い部屋！



住居と壁合わせになっている広い店舗の倉庫。
子供達もそろそろ自分のお部屋が欲しい年ごろに成長したので、壁を突き破って行き来できるようにして
軽量鉄骨で間仕切り子供達の部屋を完成させました。



ストーンと
何も無い
広い倉庫だね
ここが
どんな風になるのか
想像もできないね

こんなに
変っちゃうんだ～
すごいな～
倉庫だったなんて
思い出せないね～

フリーフロアの上にフローリング材を貼る



奥がお兄ちゃんの部屋
手前がお姉ちゃんの部屋

壁に穴を開ける



住居側のクローゼットの床が見えた
掃除しながら作業を進める

貫通



前倉庫側から撮影
床の高さが違うのがわかる

軽量鉄骨を組んで間仕切りをし、ボードを貼っていく



男2人でアッという間に終了



やっと何となく部屋が現れてきた

クロス貼



パテで平らにしてからクロスを貼る

電気の配線工事



3人がかりで丸一日
部屋の位置を確認しながら
電気の線を出していく

床の高さを上げる



倉庫の床の上に
フリーフロアを敷き詰めていく

フリーフロア



高さ調節可能な足が付いていて
微妙な高さ調整するには
非常に便利な材

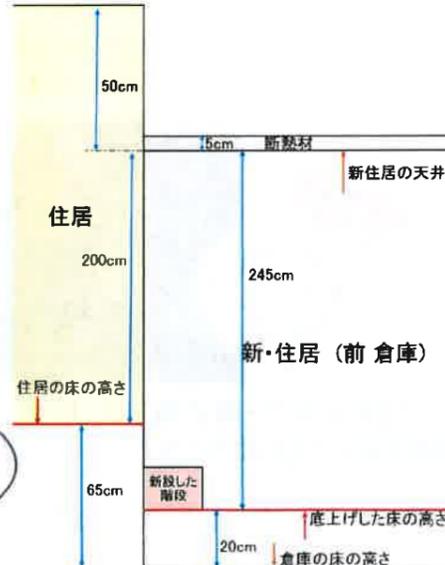
教えてQuestion

どうして
床の高さを揃えずに
階段を新設したの？



新設した階段

まず、倉庫だったので天井に断熱材を敷き込む必要がありました。
そして、新住居の床と揃える為に65cm底上げした場合
新住居の高さが200cmになりドアなどの建具が設置できませんし
背の低いお部屋になってしまいます。
ですので、建具が設置できるギリギリの高さで
新住居に繋ぐ通路の階段が1段で済む高さの
20cmだけ底上げしました。



自慢の部屋に完成したよ



あの倉庫だった場所がウソの様に、とても素敵なお部屋に大変身しました。
お兄ちゃんのお部屋は、床と建具が落ち着いた色のブラウンナット色
お姉ちゃんのお部屋は、お姫様のお部屋のよゆうなスノーアッシュ色
大満足のお部屋に生まれ変わりました☆



現場にて大工さんと打ち合せ中の専務
相変わらず渡辺はカメラを持ってウロウ
ロしてるだけ(笑)そしてシャッターチャンス
は逃しません!!専務の背後に回って
「クワクワ」と笑いながらパチリ☆
今月号もいいネタできました♪



美味しい特集 Part3

ナベちゃん☆飲食店 応援宣言

『自粛&おうちご飯』の昨今、「出歩いてばかりいてどうなっているの?!」とお叱りを受けそうで私も美味しい特集を自粛しようかと思っていた矢先、あるお客様に「私達は行けないけど、こんな店があるのね〜と楽しみにしているのよ」という嬉しいお言葉をいただきまして(*'▽')
感染対策しつつ飲食店応援宣言の名の元
今回もお店で紹介です(^^♪



『もつ鍋 たつみ』 長岡市坂の上町3-1-8
営業時間:17時~23時 定休日:日・祝 Tel:0258-39-0630

炙りシメ鯖



どうしてもコレが食したかった
ワサビではなくカラシ
これがまた抜群の相性



レアステーキのようで
レアステーキじゃない
揚げ物なのに
サッパリと食べれる



牛カツ



ぷりっぷり!の牡蠣
大きいくせに
濃厚でクリーミー
レモンをシュッと絞る
パクリ
たまりませんっ!



渡辺の大きな口でも
一口では食べれない
ビックサイズ



本日のおススメメニュー
『本マグロ』
赤身がこんなに旨いとは
あまりマグロは選ばないけど
本マグロと聞きオーダー

おススメに弱い渡辺
つい頼んじゃう



今回お邪魔した『たつみ』さんは、もつ鍋が有名なお店。
ですが侮るなかれ!他のツマミも美味しくてノックアウトされてきました。
ぜひまたお邪魔したいと思います。コロナよ 早く収まっておくれ~!!!!(切なる願い)

編集後記

私事ですが、春に引っ越ししました。そして、引っ越しにあたりかなりの荷物を断捨離しました。
『断捨離』と聞くと「なかなかできないわ〜」と思いがちですが、私はモノを【使えるか? 使えないか?】ではなく【使うか? 使わないか?】で仕分け。コレってかなり大事でした。
使えるけど使わないモノは、結局は“不要なモノ”なんですよ。ついつい勿体ないと思って
捨てずにソレを片づけておく為にケースを用意したり、場所を空けたり、不要なモノの為に
お金を使っていました。洋服から食器まで、ありとあらゆるモノを仕分けして処分したら気分
もスッキリ。好きなモノ、気に入ったモノに囲まれて、たった一人でのご飯も「何でもいい
や」にせず、食卓を飾ってゆとりと癒しの空間を作って生活するようになりました。
断捨離は部屋も心もキレイになっておススメですよ。 笑う門には福来る 編集長 渡辺潤子

